

# 経営比較分析表（令和元年度決算）

鹿児島県志布志市 国民宿舎ボルベリアダグリ

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	観光施設事業	休養宿泊施設	A 2 B 1	非設置
資金不足比率 (%)	自己資本構成比率 (%)	建物延面積 (㎡)	宿泊定員数 (人)	
該当数値なし	該当数値なし	5,200	106	

客単価 (円)	指定管理者制度の導入	インターネットによる予約割合 (%)
8,291	利用料金制	17.8
パリアフリー法の基準適合性	トイレ洋式化率 (%)	Wi-Fi設置
無	93.0	有

■ 当該施設値 (当該値)
— 類似施設平均値 (平均値)
【】 令和元年度全国平均



#### ④定員稼働率 (%)

年度	H27	H28	H29	H30	R01
当該値	37.7	35.0	39.8	37.7	34.3
平均値	31.6	33.1	33.8	31.6	26.8

#### ⑤売上高人件費比率 (%)

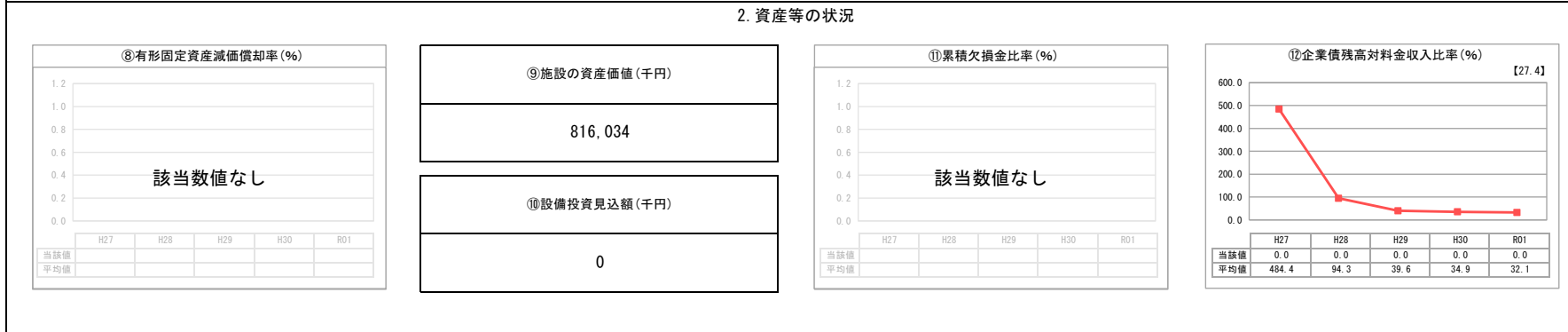
年度	H27	H28	H29	H30	R01
当該値	32.8	35.1	36.3	40.9	0.0
平均値	29.3	30.2	28.0	26.1	28.6

#### ⑥売上高GOP比率 (%)

年度	H27	H28	H29	H30	R01
当該値	△6.5	△7.1	△8.0	△20.9	0.0
平均値	20.4	17.2	15.2	△279.7	13.8

#### ⑦EBITDA (千円)

年度	H27	H28	H29	H30	R01
当該値	8,903	12,148	4,958	1,333	△2,273
平均値	9,064	2,276	△8,016	7,024	3,003



### 分析欄

1. 収益等の状況について  
平成12年度リニューアルオープン時に係る建設費の償還金を一般会計からの繰入れにより賄っている。また、前年度の比較では、償還金額の減少により収支比率は微増となっている。  
償還金が令和2年度以降支払う償還金が令和元年度償還金に対し、約50%になるため、収益比率の改善が見込まれるが、新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、納付金の収入が不透明のため、一時的に大幅に減少することも想定される。  
新型コロナウイルス感染症の状態にもよるが、修繕費等は、基本的に納付金(20,000千円/年)の範囲内で対応予定である。  
黒字転換は、指定管理者の計画によれば、令和3年度で改善予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大により計画の大幅な変更を余儀なくされている。

2. 資産等の状況について  
平成12年4月にオープンした施設で19年が経過し、老朽箇所も出始めている。当面は大規模改修もないため、施設寿命化のために優先順位をつけ、年次的に施設改修を行っていく必要がある。指定管理者において、レイアウトや装飾、清掃等管理の見直しにより、事業費を掛けずに施設の魅力向上につながる取組を行っている。

3. 利用の状況について  
定員稼働率については、スポーツ合宿の誘致や民間によるスポーツイベントの開催による宿泊客の実績は出ているが、延べ宿泊客は、減少傾向が続いている。理由としては、大学生の合宿人数の減少や関西からの移動手段の確保が難しくなったことなど外的要因もあるが、指定管理者による営業形態の変化も大きいと考える。  
令和2年度については、新型コロナウイルス感染症の影響により、休館期間が発生したことに加えGoToトラベル事業の中止等によりキャンセルがあり利用者数は激減している。次年度以降の見通しについても、上昇軌道に乗せられるかは見通しが立っていない。

全体総括  
指定管理者が平成30年度に交代し、令和元年度にかけては、新企画の採用やスタッフ教育により成果が出始めていた折に、新型コロナウイルス感染症の影響により、休館期間の発生、スポーツ合宿等をはじめとする団体旅行の軒並みのキャンセルなど利用者数は、厳しい状況となっている。  
施設としては、令和2年度は、新たにグランピング施設を整備し、令和3年4月から利用開始となるため、新たな誘致メニューとして売出しを行っている。